

北海道秋の学び推進月間の取組

十勝教育局
平成30年2月22日

北海道教育委員会では、毎年4月と11月を「北海道学び推進月間」と定め、学力向上のための各種事業に重点的に取り組むとともに、家庭学習や読書などを奨励する広報啓発活動を通して、家庭や地域における学びの取組を一層推進することにより、「確かな学力」の向上を目指しています。

「北海道教育の日」(11月1日)から始まった「北海道秋の学び推進月間」では、学校や家庭、地域において様々な取組が行われました。特色ある取組を紹介しますので、今後の取組の充実を図るため参考として御活用いただければと思います。

○ 陸別町立陸別中学校の取組

主体的に学ぶ子どもの育成を目指した教育研究大会の開催

本校では、今年度「主体的、協働的に学び、高め合う生徒の育成」を研修テーマとして、全校で授業改善に取り組んでいます。11月21日に開催された教育研究大会では、管内から50名の先生が参加し、「『主体的な学び』を実現する授業改善の取組」などについて協議を行いました。参加者からは、「導入において、教師がモデルを示すことが子どもの主体的な学びにつながる」などの声が寄せられるなど、授業改善の成果が見られました。



【外国語の授業の様子】

○ 北海道本別高等学校の取組

授業のユニバーサルデザイン化をテーマとした校内研修の実施

本校では、今年度「誰にでも分かりやすい授業づくり」を研修テーマとして全校で授業改善に取り組んでいます。11月27日に実施した校内研修会では、北海道教育大学講師による講演や模擬授業を実施し、ユニバーサルな視点がない授業での分かりにくさを体験したり、各教科で行っている工夫について情報交換を行いました。参加者からは「ユニバーサルデザイン化の必要性が分かった」、「他の教科の工夫を取り入れてみようと思った」などの感想が寄せられ、全校的な授業改善に向けて成果がみられました。



【校内研修の様子】

○ 北海道新得高等支援学校の取組

地域に教育活動を発信する学校見学会の開催

本校では、公開研究会やオープンスクール、学校見学会等の実施を通して、地域への積極的な情報の発信に努め、地域と共に学ぶ学校づくりを進めています。11月15日と29日に開催した学校見学会では、授業公開と本校の教育活動についての説明を行い、管内の小・中学校の児童生徒、保護者、教職員合わせて190名の参加がありました。参加者からは「生徒が真剣に学習に取り組む姿が素晴らしいと思いました。」などの声が聞かれるなど、本校の教育活動について理解を深めていただく大変よい機会となりました。



【全体会の説明の様子】

「北海道学び推進月間」標語

- ☆最優秀作品(最優秀賞)☆ 陸別町立陸別小学校6年 東 雲 夢 輝 さん
「私の手 えんぴつ持つ手 努力の手」
- ☆☆優秀作品(奨励賞)☆☆ 陸別町立陸別小学校4年 原 子 将 真 さん
「学びから 自分の良さを 見つけよう」
- ☆☆優秀作品(奨励賞)☆☆ 帯広市立大空中学校3年 川 本 結未伽 さん
「本が好き そのキッカケは 朝読書」
- ☆☆優秀作品(奨励賞)☆☆ 北海道足寄高等学校1年 辻 本 雄 矢 さん
「学校で 作ろう未来の 設計図」

今年度もたくさんの作品を応募いただきありがとうございました。